意見書

教　　科	種　　目	発　行　者
社　会	地　図	東京書籍

調査項目		意　　見
1　学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1)	・巻頭で、地図記号や索引など、地図の基本的な見方・使い方について、とても分かりやすく示されている。 ・定規を使用すると縮尺前の実際の距離が測れることを定規のイラストを付け加えて非常に分かりやすく示している。
	(2)	・３年生の学習内容に合わせて「まちを上からながめてみよう」「市を見わたしてみよう」が掲載してあって分かりやすい。 ・日本の産業の学習や歴史の学習に関わるページが位置付けられている。
	(3)	・各ページで地図や資料の活用の手がかりをキャラクターが吹き出しで投げかけている。
2　岐阜県教育振興基本計画 (平成31年3月策定	(1)	・写真等を活用しながら、地名等と関連させながら岐阜県に関する資料が掲載されている。
	(2)	・巻末に二次元コードが付いており、インターネット上で資料を手に入れることできるよう工夫されている。
	(3)	・「日本の歴史・世界とのかかわり」として、同時期の日本と世界の様子を捉えられるようになっていて非常によい。
3　印刷・製本等	(1)	・大きさがＡ４判で、ページ数が配慮されており、扱いやすい。
	(2)	・ユニバーサルデザインフォントになっており、多くの人に見やすい書体になっている。 ・土地の高さを捉えるための凡例が立体的になっており、捉えやすい。
	(3)	・索引欄に，チェック欄が設けてあり、検索した事項を記録できるような工夫がされている。

意見書

教　　科	種　　目	発　行　者
社　会	地　図	帝国書院

調査項目		意　　見
1　学習指導要領 (平成29年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1)	・巻頭で、地図の約束(記号や方位、縮尺)や使い方について具体的に示されており、とても分かりやすい。 ・陸の高さや土地利用、縮尺の違いなど、地図の表記と比べながら説明しているので、非常に分かりやすい。
	(2)	・「広く見わたす地図」は、、とても分かりやすく作られており、子どもたちに親しみやすい。イラストが豊富で、都道府県の名称や位置などがとても分かりやすく楽しく覚えられる。 ・地形や産業、観光等に関するページがとても詳しく示され、調べ学習に活用できる。
	(3)	・登場するキャラクターが、地図や資料の活用の手がかりを吹き出しで具体的に投げかけているので大変分かりやすい。 ・各ページに「地図マスター」コーナー(レベルアップ問題)があり、社会的な見方・考え方を働かせて、事象を捉えることができる。
2　岐阜県教育振興基本計画 (平成31年3月策定	(1)	・写真や絵、資料等、目的に応じて掲載されており、資料の大きさや詳しさに工夫がとてもみられる。
	(2)	・二次元コードが記載され、クイズや動画、地図帳の使い方などいろいろな観点から調べることができよう配慮されている。
	(3)	・自然然、産業、工業、世界との関わり、自然災害と防災に関するページが位置付けられる等、情報量が豊富でとても分かりやすい。
3　印刷・製本等	(1)	・児童の身体的負担を軽減するために、A4サイズで1ページ辺り約15%も軽い丈夫な専門用紙を使っている。
	(2)	・地名(UD)フォントで適度な空きもあり、とても読みやすい。都道府県名は、文字の周り白色系の縁で記している。 ・色が全体的に薄目で、文字の色と土地利用の色が重ならないよう配慮され、とても見やすくなっている。
	(3)	・索引の地名の色が5色に分かれていて、分かりやすくてよい。(都道府県名、県庁所在地、歴史地名、世界文化遺産等)